

～ 廃食用油が航空機の燃料に!?! ～

使用済食用油の回収にご協力を!

FRY to FLY Project



Photo by Tatsuya Tanaka

日揮ホールディングス株式会社提供

FRY to FLY Project とは、ご家庭や店舗等から排出される廃食用油を原料とする SAF で、航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。

堺市は、その趣旨に賛同し、2023年4月から参加しています。

● SAFって知ってる?

SAF (サフ) とは、**Sustainable Aviation Fuel** (持続可能な航空燃料) の略称です。

バイオマス燃料や廃食用油、プラスチックごみなどから製造されます。原油ではなく、ごみとして捨てられていたものや再生エネルギーが原料となり、今までの航空燃料に比べてCO₂の排出量をおよそ80%削減することができます。

● どうやって燃料に?

集められた廃食用油は、堺市西区にあるコスモ石油堺製油所構内の製造工場でSAFになります。製造されたSAFは、航空機の燃料として使用されます。



● 持込み方法は?

使い終わった食用油*を、冷ましてから空のペットボトルに入れてください。もれないようにしっかりふたを閉め、回収場所のボックスに入れてください。

※家庭から出る植物性の食用油に限ります。



回収場所は
コチラ→

